

伊方原発をとめる会とは

「伊方原発をとめる会」は、2011年3月11日、東日本大震災での東京電力福島第一原発の壊滅的事故を受けて「二度と福島をくり返してはならぬ」と、2011年11月3日に発足しました。

本会の目的は、「伊方原発をとめること」と「自然エネルギーへの転換をはかること」です。

主な活動は



2024.3.9 白石草さん講演会(松山市)
「原発事故から13年 復興の陰に隠れた現実」



あなたのその不安を声に!
一緒に伊方原発を
とめましょう!

伊方原発をとめる会

〒791-8015 愛媛県松山市中央2丁目23-1 201号

089-948-9990 FAX 089-948-9991 ikata-tomeru@nifty.com

【年会費】団体3,000円 個人1,000円 学生500円

●カンパなどをお送りいただく場合は、下記にお願いします

【郵便振替】口座名「伊方原発をとめる会」 口座番号 01610-9-108485

ホームページ



2024.3.11 松山市駅前
「福島をくり返さない 伊方原発はいらない 3・11集会」

- 原発に関する講演会、集会などを開催しています。
- ニュースを発行し、ホームページに情報を発信、またパンフレットなどの作成・配布を行っています。
- 「伊方原発の運転差止訴訟」を支援し、陳述をまとめた冊子も発行しています。
- 署名活動、首長・議会等への請願などを行います。今までに50万筆に及ぶ署名を集めて提出しました。

中村知事!

今こそ、脱原発への決断を!

中村知事はたびたびこう発言しています。

「将来的には脱原発を目指すべきですが、発電コスト・出力・安定供給の3条件を満たす代替エネルギーが確保されるまでは、現実的な対応として、当面は安全対策を徹底しながらその利用を継続せざるを得ないと考えます」(2022年11月10日付朝日新聞「知事選でのアンケートへの回答」より引用)

代替エネルギーの技術は進んでいます。
今こそ、脱原発に舵を切るときです!
知事に脱原発への決断を迫りましょう。

地震列島に 原発は いらない!!

-伊方原発は今すぐとめよう-

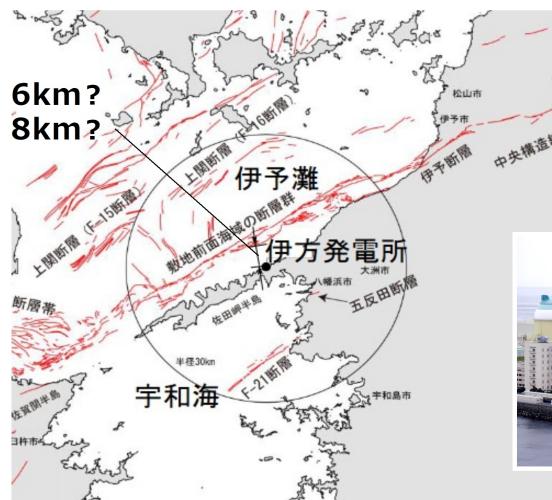
元日の能登半島の地震では、至る所で家屋が倒壊し、道路が寸断されました。志賀原発に変圧器の損傷などがありました。2011年以来停止していたこともあって放射能モレはありませんでした。もしも地震と原発事故が重なっていたら、屋内退避はできず、簡単に避難することもできなかつたと思われます。

地震はいつ起こるか誰にもわかりません。私たちは不安です。原発は直ちにとめましょう。

敷地周辺の活断層分布

福島第1原発は震源から177km、志賀原発は震源から68km。伊方沖の中央構造線活断層帯から伊方原発までの距離は6~8km。国の地震調査研究推進本部は、マグニチュード8.0程度もしくはそれ以上の地震が発生する可能性があるとしている。

(左図は2023年に四電が規制委に提出した資料から一部引用し、引出線等を付加)



乾式貯蔵施設

搬出時期も搬出先も見通しのないまま建設中の使用済み燃料の乾式貯蔵施設(2024.4.15撮影)

M (マグニチュード) 7.3

M6.8

M9.0

M6.5

M7.3

M6.7

M6.7

M7.6